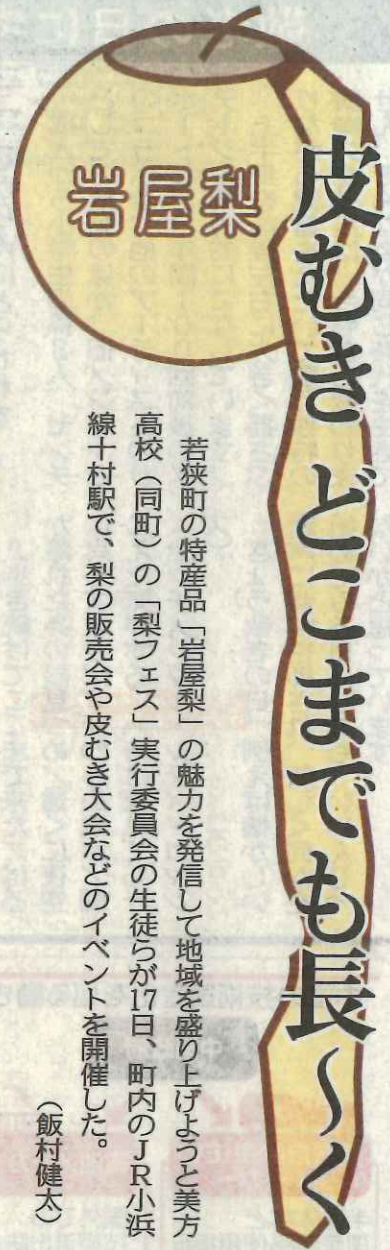




懸命に梨の皮をむく参加者⑤  
＝若狭町のJR十村駅で



若狭町の特産品「岩屋梨」の魅力を発信して地域を盛り上げようと美方高校(同町)の「梨フェス」実行委員会の生徒らが17日、町内のJR小浜線十村駅で、梨の販売会や皮むき大会などのイベントを開催した。

(飯村健太)

# 美方高生 イベント

## JR小浜線十村駅 豊水なども販売

岩屋梨はさわやかな甘み  
が特徴。皮むき大会では、  
参加者が90秒間でむいた梨  
の皮の長さを競った。渡辺  
英朗町長や、地域に居住し  
て活動する「福井県すみま  
す芸人」(吉本興業)の飯  
めしあがれこにおさんも参  
加した。

優勝したのは美浜町久々  
子から訪れた宮下千代さ  
ん(41)。むいた皮の長さは  
193センチだった。「昔から  
地元の梨の皮むき大会に参  
加してきた。この日のため  
に練習してきた、本番でも  
力を発揮できた」と笑顔で  
話した。皮をむき終わった  
梨は参加者が無料で持ち  
帰った。

駅舎では岩屋梨生産部会  
が育てた袋入りの豊水(3

4個入り)、二十世紀梨  
(5個入り)を500円で  
販売。レジには長蛇の列が  
でき、1時間ほどで100  
袋を完売した。

実行委が引き継いだ。  
2カ月の準備期間中、実  
行委の生徒らは毎日、役員  
会議を開いたほか、地元の  
小中学校に出向いてチラシ  
を配ったという。2年生の  
水永薫音実行委員長(17)は  
「想像の2、3倍のお客さ  
んが来てくれた。大成功で  
超うれしい」と満足そうに  
話した。